

[トップページ](#) > [事業者向け情報](#) > [分野別メニュー](#) > [消防・救急](#) > [防火管理](#) > [高圧ガス関係](#) >
台風15号により流出した高圧ガス容器による事故防止について（注意喚起）

台風15号により流出した高圧ガス容器による事故防止について（注意喚起）

最終更新日 2019年10月2日

[印刷する](#)

高圧ガス容器の流出した概要

台風15号による高潮の影響により、横浜市金沢区内の事業所において、高圧ガス容器23本が不明となっていることが判明し、海上へ流出した可能性が高いとの連絡がありました。（令和元年9月30日18時現在）

流出した高圧ガス容器を見つけた際の注意事項

- 流出した高圧ガス容器を発見された方は、以下の点に注意してください

容器を傷つけたり、粗暴な扱いをしない。

ガス臭くなくても、容器周辺では火気を使用しない！

- 近傍の海上を航行される船舶におかれましては、高圧ガス容器が海上に浮遊している可能性がありますので、航行に際して注意をお願いします。

高圧ガス容器を発見したときの連絡先

発見された方は、高圧ガス容器を確認していただき、

- 容器の所有者（容器の外面に氏名、名称、住所及び電話番号が表示されています）
- 氏名等が判別できない場合は、

一般社団法人日本産業・医療ガス協会（JIMGA）

TEL：03-5425-2255

のいずれかへご連絡をお願い致します。

[経済産業省ホームページ](#) [台風15号により流出した高圧ガス容器による事故防止について（注意喚起）](#)（外部サイト）

このページへのお問合せ

消防局予防部保安課

電話：045-334-6407 ファクス：045-334-6610

メールアドレス：sy-hoan@city.yokohama.jp